

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		飯田市障害者生活ケアセンター管理運営事業		課名	福祉課	事業No.	75
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	R1	終了	R5
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市公共施設マネジメント基本方針			
法令・例規等			飯田市障害者生活ケアセンター条例				
			障害者総合支援法				
事業目的		対象	障害者生活ケアセンター利用者				
		意図	障害者総合支援法による生活介護の提供と介護者の負担の軽減				

2 事業内容

2年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月より効果的な運営のため、介護保険サービスと一体型の共生型サービスに変更しました。 利用者の安全確保及び施設職員の負担軽減のため、介護用ベッド2台及び送迎用車両1台の更新を行いました。 新型コロナウイルス感染症対策を取りながら事業継続しましたが、利用実績は減少となりました。設置者である市では現地視察を行い、経営改善への提案を行いました。 重度の障がいがある方の日中活動の場として、計画相談専門員や関係機関と連携し利用を促進しました。 社会福祉法人悠水会が、指定管理者として運営を行っています。 			介護用ベッド更新					370		
				送迎用車両更新					4,666		
								その他の経費		0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	延べ利用者数	人		2,896	2,900	2,944	2,910	2,455	2,910	1,684	
2年度 決算 (千円)	予算額	5,050	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	5,036	1→2 繰越明許費 4,666千円								
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	5,036									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	3	10	2	5,050	5,036	障害者生活ケアセンター整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 重度の障がいがある方の日中活動の場を確保しつつ効果的な運営体制を図るべく、共生型生活介護サービスへと移行しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、経営状況が悪化しています。 引き続き、重度の障がいがある方が安定して利用ができるよう、指定管理者との協議していく必要があります。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 重度の障がいがある方の日中活動の場の確保がされるように、指定管理者との情報交換及び協議を実施します。 障がい者の安定した利用が可能となるよう働きかけるとともに、持続可能な運営のための方策を検討します。 重度の障がいがある方の日中活動の場として、計画相談専門員や関係機関と連携し利用を促進します。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 重度の障がいがある方の日中活動の場の確保がされるように、指定管理者との情報交換及び協議を実施します。 令和4年度の指定管理者更新に向けて、持続可能な運営のための方策を検討します。 重度の障がいがある方の日中活動の場として、計画相談専門員や関係機関と連携し利用を促進します。 							